

願いよ空に届け!

1月5日(火)、西浜交流センター横広場で、凧作り名人 木村 巧きむら たくみさんが、恒例の凧揚げを行いました。新型コロナウイルス終息の願いをこめて丑のイラストが描かれた33枚の凧は、寒空のもと高く舞い上がり、いつもと違うお正月の閉塞感も吹き飛ばしてくれたようでした。



無病息災を祈る

1月9日(土)、稚内剣道連盟に所属する小中学生ら20人が参加し、鏡開きを行いました。年男を代表し木刀を振り下ろした工藤 惇人くどう あつとくんは、「去年より強くなりたい。大会では上位入賞したい!」と今年の抱負を語ってくれました。



ズームアップ

1月11日(月)、道立宗谷ふれあい公園では「ランプシェード作り」を開催。土台の風船に半紙を貼ってから、お花紙や折り紙、毛糸などを使って思い思いに飾りつけ、しっかりと乾燥させれば完成です。おうち時間を明るく楽しく過ごせるような作品がたくさんできあがりました。



冬休みのお楽しみ 子供向け工作教室開催! なにを作ったのかな?

科学館では1月13日(水)、6組14人の親子が参加し「光の宝石箱作り」を行いました。キラキラのしかけは、水玉やハートの形に丸めた銀色の厚紙を、箱の中に敷き詰めて作ります。参加者の皆さんは、小さく切ったり、箱に隙間なく詰める作業に少し苦労しつつも、完成した宝石箱に光を当てると「とてもきれい!」と笑顔を見せていました。



威勢よく! 初セリ!



1月6日(水)、稚内地方卸売市場と稚内漁協市場では、新春初セリが行われました。あいにくのシケの影響で冷凍物が並びましたが、関係者が集まり3本締めをした後、さっそく買受人の掛け声が響き、市場内は活気づいていました。

。。。イベント中止のお知らせ。。。

Japan Cup 2021 第38回全国犬ぞり稚内大会
わっかない氷雪の広場 2021
稚内の冬を遊びつくせ! 冬レンジャー 2021

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、中止を決定しました。また、これらを含めた一部イベントの中止を受け、冬レンジャーのスタンプラリーも中止します。ご了承ください。

問い合わせ/市観光交流課 ☎ 23 - 6468

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

Step 5

持続可能な社会を目指した取り組み「SDGs」について、17の目標をシリーズで紹介します。



7 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

私たちの生活に電気やガスは欠かせません。しかし多くは石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料から得られるものが中心となっており、この限りある化石燃料は、100年後にはほとんど使い果たしてしまうとも予測されています。

また、多量の温室効果ガスを排出する生活は、地球温暖化や気候に大きな変化をもたらします。環境に負荷の少ない発電をするために、太陽光や風力、バイオマスなどの再生可能エネルギー源を活用していくことが必要です。



家庭でも照明の見直しや日頃から節電を心がけるなど、限りあるエネルギーを上手に使うために工夫をしていくことも、私たちにできることのひとつです。



8 「働きがいも 経済成長も」

世界では、職がない失業者が約2億人、仕事があっても世界の約半分の人には1日2ドル以下の低賃金の仕事に就いていると言われていています。日本でも、ブラック企業や過労死の問題、非正規雇用の待遇などがニュースなどで取り上げられることが多くあり、国を挙げて「働き方改革」が進められているところです。働きがいがあり、人間らしい生活ができる仕事(ディーセント・ワーク)を推進し、一人ひとりが無理なくやりがいを持って働くことが、持続可能な経済成長につながります。



一人ひとりの生産性の向上と短時間労働につなげるため、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を充実させていくことが必要です。